

新進気鋭のワインメーカーとして注目を集める日系二世サシ・ムーアマン(本名:むさし)。土地を知り尽くし、仕上げは洗練されたシェフの感覚  
 ピエドラサッシは二組の夫婦がオーナーとしてこだわりのワインを造る非常に小さなワイナリーです。一組はサシ&メリッサ・ムーアマン。サシは新進気鋭のワインメーカー、コンサルタントとして注目を集める。ドメーヌ・ド・ラ・コート、オレゴンのイブニング・ランド・セブン・スプリング・ヴィンヤード、ストルブマン・ヴィンヤード、サンディ&ペンス・ランチと幅広く、その造る酒質の確かさは多くの評価を受けている。もう一組はピーター&エイミー・パスタン。ワシントンDCで高い評価をうける料理人・プロデューサー。土地の個性が現れ、料理と共に楽しめるワイン造ろうと、まずは冷涼地で育つシラー種からワインを造り始めたのが2003年。ピエドラサッシとはイタリア語で「岩と石」を表し、また二人のオーナー・ピーターとサシの音節が入っていることから名付けました。



商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	<b>PS Syrah Santa Barbara County</b> ピーエス シラー サンタ・バーバラ・カウンティ	Santa Barbara	赤	2020 2021	750	¥5,000 ¥5,600	ピエドラサッシ入門ワイン
サシ・ムーアマンは1996年からサンタ・バーバラでワイン造りを始め、修業はオーハイのアダム・トルーマックに師事しました。フランスの伝統にのっとったクラシックで自然体のシラー造りが根底にあります。「PS」はピエドラサッシの入門ワインの位置づけで、ピエドラサッシで造るサンタ・バーバラのシングル・ヴィンヤードやその他の優良な畑の若木をメインに使いながら、強く抽出せず、まろやかで飲みやすい適度な果実の凝縮感ミディアム・ボディのエレガントなフレンチ・スタイルに仕上げている。							
	<b>Syrah Bien Nacido Vineyard</b> シラー ビエン・ナシード・ヴィンヤード	Santa Maria Valley	赤	2020	750	¥11,000	
評価の高いビエン・ナシードの畑の中でも、サシが選ぶのはXブロック(1973年植樹、南向き標高が高く強い風が吹き込む)と、Zブロック(1992年植樹、南西向き標高が高く険しい斜面で土壌には石灰岩が混じる珍しい区画)。シラー100%。多くのストレスを受けた葡萄はカリフォルニアらしい豊潤さとフランス北ローヌを思わせるスパイス性を兼ね備えた仕上り。優しい抽出、長いマセレーション期間を取った畑の個性を語る仕上り。							
	<b>Syrah Rim Rock Vineyard</b> シラー リム・ロック・ヴィンヤード	Arroyo Grande Valley	赤	2018 2019 2020	750	¥7,600 ¥9,000 ¥12,000	17, 19VTG 在庫僅少
アロヨ・グランデ・ヴァレーはサンタ・マリア・ヴァレーから北へ約25km、リム・ロック・ヴィンヤードは冷たい太平洋の影響を受ける海から11kmのAVA側にある。土壌はチャミーズといい、酸性度が強い、樹勢、収量、熟成を弱める特徴がある。故に過熟せず、落ちつき、バランスの良い葡萄となる。リム・ロック・ヴィンヤードは平均樹齢30年の自根。北ローヌ「コルナス」を思わせる品があり、しなやかで落ち着いた味わい。							

# ピエドラサッシ/PIEDRASASSI

ピエドラサッシは二組の夫婦がオーナーとしてこだわりのワインを造る非常に小さなワイナリーです。

オーナー：サシ&メリッサ・ムーアマン。本名：むさし、日系二世。新進気鋭のワインメーカー、コンサルタントとして注目を集める。現在、自身のワイン・コンサル会社「プロヴィナーージュ」を設立。ワインメーカー/共同オーナーとしてドメーヌ・ド・ラ・コート、オレゴンのイブニング・ランド・セブン・スプリング・ヴィンヤード、ワイナリーとしてストルブマン・ヴィンヤード、コンサルティンク・ワイナリーとしてサンディ&ペンス・ランチと幅広く、その造る酒質の確かさは多くの評価を受けている。メリッサは石臼で挽いた小麦を石窯で焼く手作りのパンを作り、サンタ・バーバラ・ファーマーズ・マーケットのみで販売しています。

オーナー：ピーター&エイミー・パスタン。ワシントン DC で高い評価をうける料理人・プロデューサー。ワシントン DC で一番おいしいと評価されるイタリアン・レストランの「オペリスク」、ピザテリア「2エイミーズ」のシェフである。

二組の夫婦のワイン造りのコンセプトは、いつも大きな感銘を受けるブルゴーニュ、北ローヌ、トスカナ、ピエモンテで造られる土地の個性が現れ、料理と共に楽しめるワイン、特に北ローヌであればアルペール・デルヴューの造るコート・ロティ、イタリア・フリウリのスタンコ・ラディコンの造るリポッラ・ジャッラの様なワインをカリフォルニアで造ろうと、まずは冷涼地で育つシラー種からワインを造り始めたのが 2003 年。2007 年にはアロヨ・グランデのリム・ロック・ヴィンヤードからのシラーと 2 種の白ワイン (果皮と共に醗酵する) を造り始め、ピエドラサッシの実質的なスタートとなりました。ワイナリーの名前はイタリア語で「岩と石」を表し、また二人のオーナー・ピーターとサシの音節が入っていることから名付けました。日本には限定品、限定数のみ輸入、リリース時期も異なる為、不定期の入荷になる希少品です。



メリッサ&サシ&ジュリエット・ムーアマン

ピーター&エイミー夫妻

## 畑/Vineyards

ワイン造りのコンセプトは「冷涼地のシラーから料理と共に楽しめるワインを造ろう。」 サンタ・バーバラ・カウンティの特徴ある各地から個性あふれる葡萄を調達しています。内陸部にあり、2013 年に AVA に認可されたばかりの西側に比べやや暖かいパラド・キャニオン、砂地で薫り高くマイルドなシラーとなるサンタ・マリア・ヴァレー、冷涼で酸が際立ちスパイスなワインとなるサンタ・イネズ・ヴァレー、サンタ・リタ・ヒルズ。またサンタ・バーバラより北のアロヨ・グランデの海に開け、冷たい風が吹き込む西側地区の畑からも特徴ある葡萄を調達しています。



## 醸造/Winemaking

収穫は他の生産者より少しだけ早めで、果実味とアルコールのバランスを取ることに最新の注意を払います。酸は強すぎず自然な酸が程よく存在する程度を理想とし、食事と共にあるワインを求める私たちにとって、最も重要な部分です。醗酵は一部を全房醗酵(梗が付いたまま)、野生酵母のみ、コンクリートタンク、オークカスク(木樽)など葡萄の状態に合わせて使いわけ、醗酵時点では SO2 を入れません。樽熟成は 500ℓ のパンチオンを使い、ワインが樽を通して適度に空気を取り込み、樽の香りを多く付けないようにしています。瓶詰の際、最低限度の SO2 を加え、瓶熟してなおワインが畑の個性を雄弁に語るワインを目指しています。



ピーエス シラー サンタ・バーバラ・カウンティ  
2021 PS Syrah Santa Barbara County

小売価格 5,600 円(税別)

品種：シラー100% サシ・ムーアマンは1996年からサンタ・バーバラ・カウンティでワイン造りを行っています。最初の修業はオーハイ・ヴィンヤーズのアダム・トルーマックの元でした。アダムはテロワールを反映したフランスの伝統ののっとりクラシックで自然体のシラー造りをサシに教え、今のサシのワイン造り=テロワールに根ざし、フランスの伝統ののっとり、人の介入を極力減らすワイン造りの根底となりました。その後、サンタ・バーバラ各地の葡萄畑からのワインを造り、各地の特徴を熟知することが出来、ピエドラサッシのコンセプトに合った葡萄を選択することができています。

この「PS」はピエドラサッシの入門ワインとなる位置づけで、ピエドラサッシで造るサンタ・バーバラのシングル・ヴィンヤードやその他の優良な畑の若木をメインに使いながら、強く抽出せず、まるやかで飲みやすいスタイルに上げています。2019ヴィンテージのPSシラーには、サシがセレクトした数か所の畑がブレンドされており、シラーの特徴であるスパイシーで黒胡椒のニュアンスとプラムのふくよかさが現れ、適度な果実の凝縮感があるミディアム・ボディのエレガントなフレンチスタイルのシラーに仕上がっています。主な畑は、ハリソン・クラーク（1999年に植樹、粘土と石灰質土壌パレード・キャニオン サンタ・バーバラ東）、セバステアノ（2008年植樹、粘土と石灰質土壌サンタ・リタ・ヒルズ東）、バターソン（SRH東・北向き）、カーサ・カサッラ（SRH東・南東向き）、ビエン・ナシード（1973年植樹、粘土堆積土壌サンタ・マリア）、リムロック（1988年植樹、砕けた頁岩土壌アロヨ・グランデ）様々な個性を引き立てながら全てのバランスが取れた仕上がり。野生酵母、SO2無添加、10%全房醗酵、数年使いのパンション(5000ℓの仏産樽)で15か月熟成、フィルター無し、人工的な清澄無し、瓶詰時のSO2使用は極僅かの為、アロマが際立っています。92P Wine Advocate Dec. 2023 by Erin Brooks

シラー ビエン・ナシード・ヴィンヤード サンタ・マリア・ヴァレー  
2020 Syrah Bien Nacido Vineyard  
Santa Maria Valley

小売価格(税別)  
11,000 円

ピエン・ナシード Z&Xブロック



ピエン・ナシード・ヴィンヤードはサンタ・マリア・ヴァレーAVAにあり、オー・ボン・クリマやオーハイが使うことで有名な銘醸畑。海岸から約30km内陸に入った海岸山脈を背にし、日中は十分な日照があり、夜から朝にかけて冷たい風と霧が入る冷涼産地。サシ・ムーアマンは2015年まではXブロックのみ、2016年からはXとZブロックを使う。Zブロックは1992年に植樹された南西向き、標高が高く険しい斜面で土壌には石灰岩が混じる珍しい区画。オーハイのアダム・トルーマックが長年この区画に気を入れて使い、そのアダムの元でワインメーカーとしてキャリアを始めたサシにとっても意味がある区画。Xブロックは1973年にエストレラ・リヴァー・クローン（北ローズ・シャプティエの区画からと言われる）を粘土堆積土壌の強い風が吹き込む南西向き斜面に植樹。ピオディナミ栽培。今では最も樹齢が古い区画の一つで、骨格のしっかりした葡萄となる。ZとXは両方とも標高が高くストレスの多くかかる区画。Zからのミネラル感とXからの芳醇さがバランスしたワインは、カリフォルニアの特徴である豊さと北ローズの様な冷涼地区を思わせるスパイシーさを兼ね備えた仕上がり。伝統に乗っ取り、100%全房醗酵、開放コンクリートタンクで27日間の優しい抽出、長いマセレーション期間の後、優しくプレスし、12か月225ℓ、4か月500ℓの仏産樽にて熟成。

瓶詰前にSO2を入れない。生産量158ケース  
94P vinous June 2022 by Antonio Galloni

輸入・販売：株式会社中川ワイン  
TEL: 03-5829-8161



シラー リム・ロック・ヴィンヤード アロヨ・グランデ・ヴァレー  
2020 Syrah Rim Rock Vineyard Arroyo Grande Valley

小売価格(税別)  
12,000 円

アロヨ・グランデの地図



アロヨ・グランデ・ヴァレーはサンタ・マリア・ヴァレーから北へ約25km、東西に長いAVAの為、西側と東側では違った個性が明確に表現される。リム・ロック・ヴィンヤードは海から11kmのAVA西側にあり、冷たい太平洋の影響を受ける。(サンタ・マリア・ヴァレーと同様に海岸に山脈がないので、直接冷たい風や霧が入ってくる)土壌は石灰質とはまったく反対のチャミーズ土壌で、酸性度が強い為、樹勢、収量、熟成を弱める特徴があり、故に過熟せず、落ちつき、バランスの良い葡萄となる。樹の見た目は細い為若いと思われるが平均樹齢約40年の自根。この土壌故に幹も太くならない。自然の収量制限による自然な葡萄が、北ローズ「コルナス」を思わせる品があり、しなやかに落ち着いた味わいとなる。ピエドラサッシでは2007年より造り続けているワインで、全てのメンバーがお気に入り。100%全房醗酵、醗酵期間を長くとした優しい抽出、優しい圧搾、SO2無しに樽熟。2016年から栽培管理が任せられた自社畑となっている。

94P vinous June 2022 by Antonio Galloni



輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL: 03-5829-8161 FAX: 03-5829-6171